



クリント・イーストウッド

ジーン・ハックマン

モーガン・フリーマン

リチャード・ハリス



許されざる者

UNFORGIVEN

ワーナー・ブラザーズ映画配給

マルバソ・プロダクション / クリント・イーストウッド / ジーン・ハックマン / モーガン・フリーマン / リチャード・ハリス "UNFORGIVEN"

音楽レニー・ニーハウス / 美術ヘンリー・バムステッド / 撮影ジャック・N・グリーン

脚本デヴィッド・ウェス・ビーフス / 製作総指揮デヴィッド・ヴァルデス / 製作・監督クリント・イーストウッド

MPAA R

オリジナル・サウンドトラック SLCLレコード

パナビジョン





許されざる者

全米で3週間連続トップを獲得。イーストウッドの最高傑作が登場。

『許されざる者』は、全米公開と共にトップに踊り出し、3週連続一位を独走した。それは、イーストウッド主演、監督作品の中で一番のヒットである。そして今まであまり好意的ではなかった批評家達も、こぞってこの作品をイーストウッドの最高傑作だとほめたたえた。

監督・製作・主演、クリント・イーストウッド。彼はこの作品を、自分の最後の西部劇であり、また監督と俳優を兼任する最後の映画になるだろうと語った。そしてその『許されざる者』は、今は亡きセルジオ・レオーネ

とドン・シーゲルの両映画監督に捧げられている。

脚本を執筆したのは、『ブレードランナー』のデヴィッド・ビーブルス。出演者も、保安官リトル・ビル・ダゲット役に『フレンチ・コネクション』『ミシシッピー・バーニング』などの個性派俳優ジーン・ハックマン。他に、『ドライビング・ミス・デイジー』のモーガン・フリーマン、『ワイルドギース』のリチャード・ハリスといった、年齢的にも演技的にも成熟した名優達が出演している。

彼は誓いを破り、再び銃を手にした。まだ幼い子供達との暮らしのために。



1880年、人里から遠く離れてひっそりと暮らす男がいた。彼の名は、ウィリアム・マニー。かつては列車強盗に冷酷な殺人と、あらゆる悪事を働いたその男も、今では2児の父として小さな家畜農場を営みながら過ごしていた。

そんなマニーのもとを、キッドとなの1人の若者が訪ねて来る。賞金稼ぎを手伝えというキッドの言葉に、マニーは戸惑った。だが、今のままでは子供達を育てていくことさえままならない。彼は、二度と握らないと誓ったはずの銃を手にする事を決意する。そして、昔の相棒ネッドと共に3人は、町へと向った。

その頃、町では保安官のビルが別の賞金稼ぎを捕まえ攻め立てていた。その行き過ぎた卑劣な行為には、周囲の者までが震え上がるほどだ。そして、保安官ビルは、これからやって来るであろうマニー達をも待ち構えているのだった…。

俳優、監督、そして音楽家。多彩な才能を発揮する、イーストウッド。

クリント・イーストウッド。彼は、俳優として1955年にスクリーン・デビューした。あまり大きな役には恵まれなかったが、それでもTVシリーズ『ローハイド』では世界的にその名を知らしめた。その後、彼はイタリアに渡り、セルジオ・レオーネ監督の『荒野の用心棒』などに主演。マカロニ・ウエスタンの一大ブームを巻き起こした。

そして彼は、アメリカでドン・シーゲル監督の『マンハッタン無宿』に出演。シーゲル

とイーストウッドは『ダーティハリー』など合わせて5作品でコンビを組んだ。71年、イーストウッドは『恐怖のメロディ』で監督としてデビュー。そこでもシーゲルは友情出演している。

『ブロンコビリー』『ガントレット』『バード』『ホワイトハンター・ブラックハート』など、イーストウッドの監督作品の数々は、どれもが面白い。また、今作『許されざる者』ではテーマ曲も自ら作曲するなど、俳優や監督以外にも多彩な才能を見せている。



ゴールデンウィーク

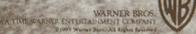
4月GWロードショー!

特別鑑賞券 (一般 ¥1400 / 学生 ¥1200 / ベア券 ¥2600) 発売中

地下鉄東銀座駅下車・松竹会館内

松竹セントラル1

03(3541)2714



WARNER BROS. A TIME WARNER ENTERTAINMENT COMPANY ©1999 Warner Bros. All Rights Reserved.